

愛ちゃん

社協だより

NO. 93

令和6年(2024)7月号

発行 社会福祉法人 立科町社会福祉協議会

TEL:0267-56-1825

FAX:0267-56-3815

桜の下で

はい、チーズ!

今年もふれ愛園にて、
お花見が行われました。
満開の桜の下、みなさん
の歌声がとても心に響き
ました。

詳しくは5ページ

「ふれ愛園だより」を

ご覧ください!

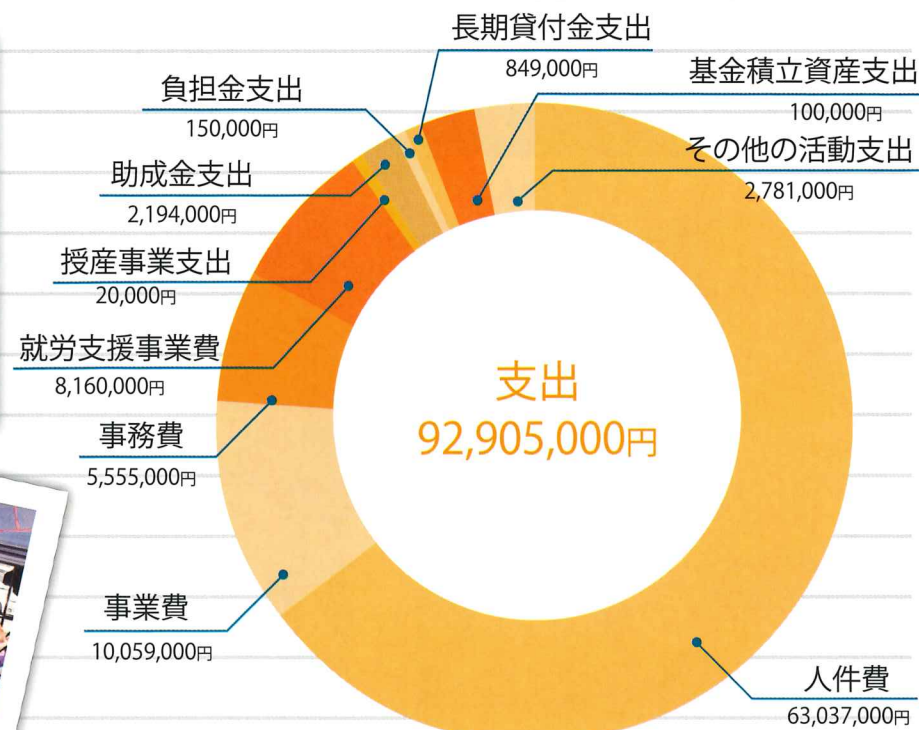
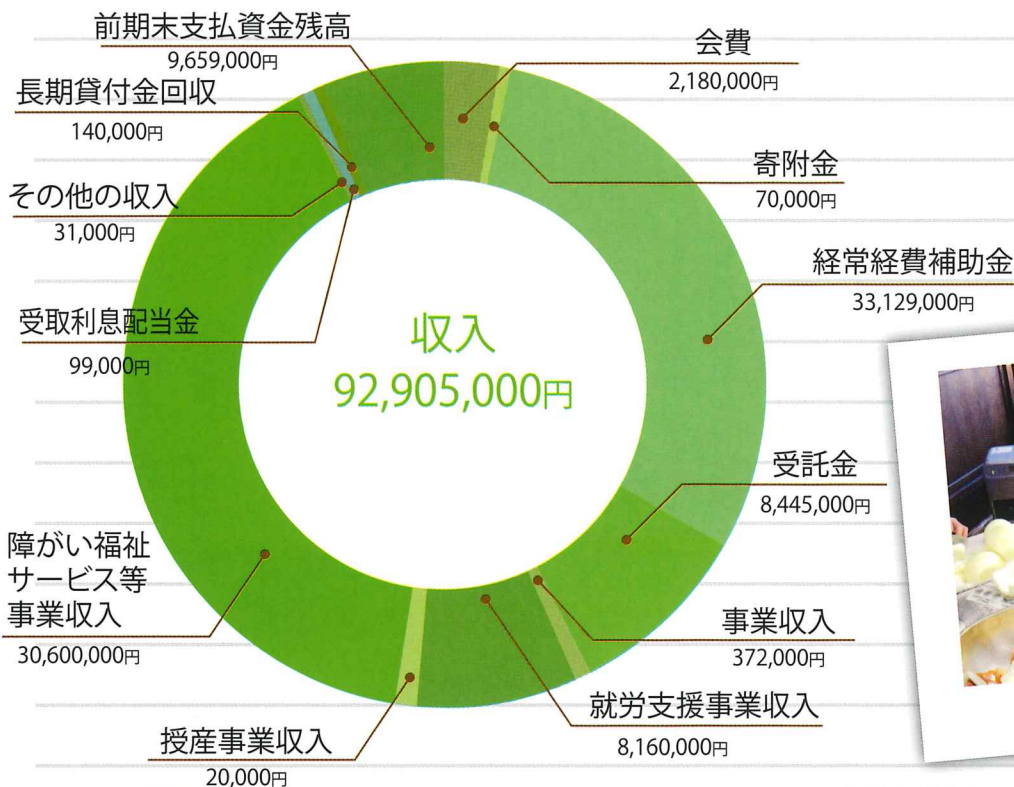
今月の記事

- 社協決算報告・社協予算 2・3
- 社協指針・職員紹介 4
- ふれ愛園だより 5
- ただいまだより・地域の活動紹介します 6
- 福祉体験教室・ボランティア実践講座 7
- 社会福祉協議会からのお知らせ他 8

「愛ちゃん」の発行には

「赤い羽根共同募金」の配分金が使われています。

令和6年度 立科町社会福祉協議会



令和6年度実施予定事業

子どもに対する学習・生活支援事業

学習の機会の少ない子どもへ学習支援を行い、社会的孤立やひきこもりを防ぎ、将来の自立につなげます。

結婚相談会を休日相談会の増設

毎月8日に開催している相談会をより利用しやすくするために、毎月第3日曜日にも開催します。

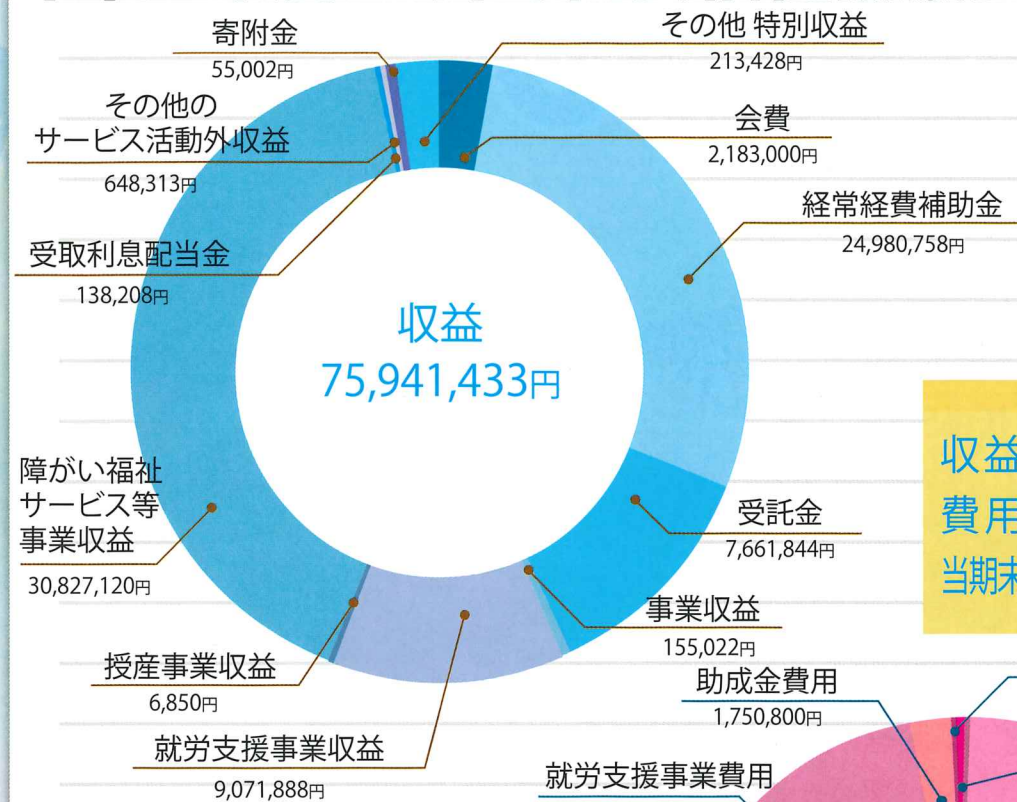
住民同士の生活支え合い事業

町内に暮らす方の日常のちょっとした困りごとを、有償の住民相互の支え合いにより解消し、安心して生活できる地域づくりを進めます。

生活困窮世帯の生活状況把握と自立支援事業

生活困窮者の生活状況の把握を糸口として、町内の生活困窮者の自立に向け支援を行います。また、ひきこもりの自立支援(プチバイト、就労支援)を行います。

令和5年度 立科町社会福祉協議会



収益合計 75,941,433円
費用合計 76,755,126円
当期末繰越金 -813,693円

令和5年度実施事業

地域福祉事業

地域福祉推進町民大会
ふれ愛・ささえ愛ネットワーク事業、まちの茶の間「ただいま」事業など

高齢者福祉事業

配食サービス「お達者弁当」、おむすびサロン、ときめき活動、高齢者の生きがいづくりや社会活動参加推進事業など

ボランティア活動促進事業

情報発信によるボランティア活動の啓発やボランティア体験「夏ボラ」などによるボランティアの育成事業

相談事業

無料法律相談
くらし・介護・健康なんでも相談
結婚情報センター(結婚相談)



生活困窮者自立支援・権利擁護事業

生活福祉資金など生活資金の貸付や自立支援
日常生活自立支援事業など

その他地域福祉事業

福祉移送車(愛ちゃん号)の貸出
シェアたてしな(福祉資源貸出事業)、福祉リサイクルバザーなど

障がい者福祉事業

「希望の旅」「たてしなふれ愛むら」などの障がい者交流事業
障がい者関係団体連絡調整会議

障がい福祉サービス事業

障がい児・者相談支援事業所「たてしなふれ愛園相談支援事業所」
障がい福祉サービス多機能型事業所「たてしなふれ愛園」
基準該当放課後等デイサービス

その他障がい者福祉事業

地域活動支援センター(障がい者生活相談窓口、居場所、軽作業、交流等)

こんな社協をめざします

目標

断らない社協

信頼される
ふれ愛園

支え合う
地域づくり

次の三点から評価してください

① 地域の困りごとや願いを受け止め 断らない社協か

② 地域の支え合いや 出場所づくりができたか

③ 地域の皆様から 信頼されるふれ愛園か

お電話お待ちしております

社協職員

● 地域助け合い活動
● 地域共生「ただいま」

● お達者弁当お届け
● ボランティア体験
● 「夏ボラ」
● 日本赤十字事業

● たてしなふれ愛むら
● 希望の旅
● 研修旅行



新役員紹介

役員の交代がありましたので紹介します。

理事 竹城 茂 シニアクラブ連合会 会長
評議員 森本 信明 シニアクラブ連合会 副会長

職員紹介

事務局長／たてしなふれ愛園施設長……………久保井 康

地域福祉係

係長／地域福祉コーディネーター……………内藤 明香
ボランティアコーディネーター……………山越 未来
事務職員……………山本 美理・中堀 陽介
青木 実奈

生活支援員コーディネーター（役場出向）……………田中 さち美

障がい福祉係 たてしなふれ愛園 たてしなふれ愛園相談支援事業所

サービス管理責任者……………小宮山 寛
／児童発達支援管理責任者……………西方 歩美

相談支援専門員／生活支援員……………山浦 孝治・武重 喜人

職業指導員……………荻原 恵・大澤 順子

生活支援員……………大井 ちずる

生活支援員／児童指導員……………大島 邦子

看護師／生活支援員……………間ヶ部 陽子

看護師……………飯塚 千鶴子

新規採用職員



山浦 孝治



山木 美理



たてしなふれ愛園だより



咲いたよー!



お花見しました



花より団子♪



たてしなふれ愛園では4月18日に毎年恒例のお花見を行いました。

当日は、午前中から利用者さんと職員で会場の準備を行いました。

お昼からお花見が始まり、満開の桜を見ながら美味しいお弁当をいただきました。食後の自由時間は、キャッチボール、バドミントン、ソフトバレーボール、おしゃべりなど好きなことをして楽しみました。その後、ドライブでの町内桜巡りとふれ愛園周辺の散策へ出掛けました。茂田井の桜のトンネル、色んな花が色鮮やかに咲いているふれ愛園のまわり、どちらも綺麗で皆さん喜ばれていました。

ふれ愛園に戻ってからは、みんなで歌を唄い、お団子を食べてゆっくり過ごしました。お天気にも恵まれ、利用者さんの素敵な笑顔を沢山見ることができたお花見でした。





寒い日がつづき、桜は咲くかなあ……と心配していました。が、当日は見事なほどに満開。お天気にも恵まれ、みなさん朝からウキウキしながら来てくれました。



今年は、お弁当を作ってから風の子広場に出かけ、お手製のお花見弁当を楽しみました。会話にも花が咲いていました。



担当職員 山木 美理

またあそびにきてね!



3月 子どもイベント開催

春休みに、10人の小学生がただいまに来てくれました。お昼にはみんなで餃子や焼きそばを作って食べ、午後お抹茶体験も楽しみました。

餃子作り楽しい♪



地域の活動紹介します

今回紹介するのは、**茂田井サロン**です。

防災

この日のサロンのテーマは「防災・減災」でした。最初にハイゼックス(災害救助用炊飯袋)を使った炊き出し体験からスタート。

その後は「運転中に地震があったらどうすればいいの?」「足を傷つけて出血。最初にどう止血すればいいの?」など、緊急時の対応をクイズ形式で学びました。



▲ハイゼックス (災害救助用炊飯袋)



内藤 明香

地域福祉コーディネーター

出来上がったハイゼックスおにぎりを食べながら「緊急時の避難指示はどうやって町民に周知されるの?」「災害用の放送はちゃんと聞こえるのかな?」などの意見交換がされました。

いざという時に助け合うご近所同士、防災についての知識を深め、情報交換ができる場所の大切さを感じた時間となりました。

福祉体験教室 「点字体験」



立科小学校の4年生(現在は5年生)の教室へお邪魔して、点字体験を行いました。講師の盲導犬と生活されている視覚に障がいのある青井さんに教わりながら点字を自分で打ち、その点字に触れて読む体験をしました。

児童の皆さんは、真剣に点字を打ち「手が疲れたな」「大変だな」と言っていました。が、仕上がった点字に触れると、「ちゃんと点字になってる！すごい」と歓声がおこりました。講師の青井さんに自分で打った点字を読んでもらい、とても嬉しそうにされていました。

また、視覚障がいのある方の生活について質問し、体験談に目を輝かせて聞き入っていました。

ボランティアコーディネーター

山越 未来

不自由な人を
支えてあげたい！

点字は難しいけど、読めて
嬉しかったです。

困っている人がいたら
助けたい。

障がいのある人と
よりそっていくことが
大切だなと感じました。

もっと点字が生活のなかで
増えたらいいな～。



ぜひ、ご参加ください♪

2024年 ボランティア活動日

9/7(土)
8:00～

集合場所

松並木公園
駐車場

10/5(土)
8:00～

集合場所

権現山屋内運動場
駐車場

●持ち物・その他

軍手 (必要であればビニール手袋・帽子・タオル)
動きやすい服装でお越しください。

※両日も1時間半程度での終了を予定しています。
※雨天の場合は中止とします。(小雨の場合でも中止)

社会福祉協議会では今年も年間を通して国道142号線沿いのごみ拾いボランティアを募集しています。この活動は年齢に関わらずどなたでも参加でき、町民の皆さまに気軽にボランティア活動に参加していただけるよう計画しております。ボランティア活動に興味のある方は是非ご参加ください。

今年度、第1回目のボランティア実践講座を4月21日(日)に実施しました。約半年ぶりのごみ拾いで、可燃ごみ29袋、不燃ごみ8袋のごみを拾うことができました。参加された33名の皆様の中には小学生や高校生の姿もあり、松並木公園駐車場から長和町の境まで広い範囲を一生懸命に拾って下さいました！ご協力ありがとうございました！

ボランティアコーディネーター

山越 未来

ボランティア実践講座 「国道142号ごみ拾い」



ご寄付のご協力 ありがとうございました

佐藤 和男 様 18,660円

長野県労働金庫小諸支店運営委員会 34,000円

立科小学校6年生(令和5年度) 17円

中澤 ますよ 様 ねこ60着

325円・お手玉用あずき・食器・
その他匿名の方々 お弁当箱400食分・靴下カバー23足・
米(粳・玄米)330kg



いただいたご寄付は、地域の福祉の推進に
活用させていただきます。また、お米のご寄付は
フードドライブとして町内の生活困窮者の支援
に活用させていただいております。

水仙の球根のご寄付 ありがとうございました

立科町社会福祉協議会では「女神湖を美しく
するボランティア活動」の支援をするため、水仙
の球根を募集しています。

女神湖周辺に在住の女性たちで結成している

「ビーナスの会」は、白樺高
原の景観を向上させる取り
組みとして、女神湖の土手
に水仙を植える活動をして
います。



水仙の球根をご寄付してい
ただける方は、社会福祉協議会
までお届け下さい。

令和6年能登半島 地震災害募金

日本赤十字社では、令和6年1月1日
に発生した能登半島地震の義援金を受
け付けております。皆さまからお寄せい
ただきました義援金は、石川県に設置さ
れる災害義援金配分委員会を通じて、被
災者へ配分されます。あたたかいご支援
お待ちしております。

●受付窓口

立科町老人福祉センター
立科町役場

現在の送金金額 **588,022 円**

(全額日本赤十字社へ送金しました) 5月17日現在

2024年台湾東部沖地震救援金について
日本赤十字社を通して **11,400円**送金し
ました。ご協力ありがとうございました。

結婚情報センター相談会 日曜日の相談会はじめました

毎月8日の相談日に加え、毎月第3
日曜日にも相談会を開催しています。
「相手を探している」「紹介したい人が
いる」「婚活したい」「県のマッチングシ
ステムに登録してみたい」など、お気軽
にご相談ください。

これまで仕事で相談に来ら
れなかった方もご利用しやすくなり
ましたので、ぜひご利用ください。

日曜日の相談日

7/21・8/18・9/15・10/20・11/17・
12/15・1/19・2/16・3/16

相談時間 13:30～15:30

あずき ご寄付ください

ときめき毛糸の会
(シニアクラブ活動)で
は、現在、お手玉を作
るためのあずきを集
めています。

年末に開催される
「わら細工・お手玉づ
くり」でも使わせてい
ただきます。

あずきをご寄付いた
だける方は、社会福祉
協議会まで
お届け下さい。

ちょっと一息
頭の体操

立科町クイズ

第1問 立科町の昨年の6月の
降水量は合計何mm
だったでしょう？

💡 一昨年の降水量は
123.5mmでした！

① 250mm ② 200mm

第2問 池の平ファミリーランド
に仲間入りした珍しい
動物はな～に？

💡 日本でこの動物に会える
施設は10ヶ所以下です。

① スナネコ ② ミーアキャット

前回の答え 第1問 「②スズラン」
第2問 「①ブルーベリー」

官製はがきに①から⑤をご記入のうえ、
立科町社会福祉協議会へお送りください。

①氏名 ②住所 ③電話番号 ④クイズの答え ⑤今号の社協だよりのご意見・ご感想



当選者の発表は、商品の
発送をもって代えさせて
いただきます。

「愛ちゃん」は 町のテレワーカーが 携わっています。

よろしく
お願い
します！

93号より新たにワーカー4名が加わりました！



今井 千春



中村 智美



山木 浩恵



山本ひかり



清水 舞



鈴木 美保



鈴木裕見子



依田 美里